

## マーケットの動き（2021年9月27日～10月1日）

先週の米国株式市場は前週末比で下落しました。FOMC（米国連邦公開市場委員会）が11月にも量的緩和の縮小開始を決定すると示唆したことを受け、米国長期金利が上昇したことによりグロース株を中心に下落しました。週末にかけては、足元の新型コロナウイルス変異株の収束傾向や1日に発表された米国製造業景況感指数の改善を好感し、下げ幅を縮めて週を終えました。欧州市場もおおむね米国に連動した推移となりました。

## 投資環境見通し（2021年9月）

## 外国株式相場は緩やかに上昇

**米国：**株式相場は、労働市場の正常化が進み、物流や部材供給制約の解消が進展していることから、企業業績は引き続き上方修正余地があると考えています。中国政府による規制強化に対する懸念は残りますが、株式相場は好調な企業業績に支えられ、緩やかに上昇するとみています。

**欧州：**ドイツ総選挙を前に政治的先行き不透明感が強まることも考えられますが、選挙後は世界景気の回復や貿易の拡大傾向を背景とした堅調な企業業績が見込まれることから、株式相場は米国市場と同様、緩やかに上昇する展開を予想しています。

	10月1日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	4,357.04	▲2.21%	▲3.69%	8.39%	28.88%
NYダウ	34,326.46	▲1.36%	▲2.79%	3.54%	23.40%

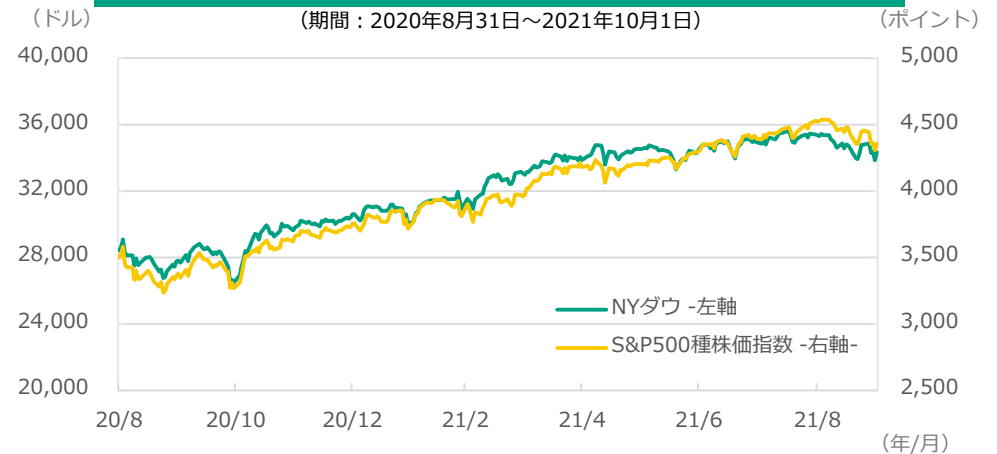
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

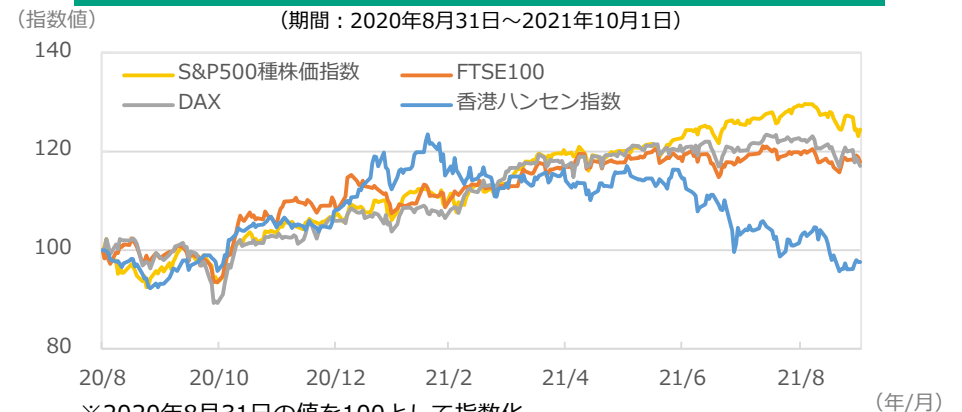
[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202109\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202109_outlook.pdf)

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

## 米国株価指数の推移



## 主要国株価指数の推移



※2020年8月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成